

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2023年10月6日
野村不動産ソリューションズ株式会社

リリースカテゴリ

仲介・CRE

サステナビリティ

次世代育成支援対策推進法に基づく認定マーク「プラチナくるみん」を取得 ～仕事と子育ての両立支援を行う、高い水準の子育てサポート企業に認定～

野村不動産ソリューションズ株式会社（本社：東京都新宿区/代表取締役社長：前田 研一、以下当社）は、高い水準の取組みを行っている「子育てサポート企業」として、2023年9月26日付で厚生労働大臣より「プラチナくるみん」認定を受けたことをご知らせいたします。

当社は、ウェルビーイングの実現に向けてD&Iの推進を図っており、最も大切な財産である社員一人一人の個性や価値観などの多様性を尊重し、生き活きと働き続けることのできる環境づくりに取り組んでいます。これまで、2015年に「くるみん」認定を既に受けておりましたが、2022年育児・介護休業法の改正に合わせ、男性従業員の育児休業・育児目的休暇の取得を促進する制度を整備し、取得率の向上を実現した結果、この度の「プラチナくるみん」認定となりました。



・「プラチナくるみん」とは
次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん」認定企業のうち、さらに高い水準の取組みを行った企業が、一定の要件を満たした場合に受けることができる特例認定です。

・厚生労働省ホームページ
「くるみんマーク・プラチナくるみんマーク・トライくるみんマークについて」
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/shokuba_kosodate/kurumin/index.html

<主な取組みについて>

■ 出生時育児休業（産後パパ育休）100%有給化（2023年4月～）

育児は一時的なものではなく、仕事と両立して継続していくものであり、男性女性ともに継続的に育児しやすい環境の整備を行いました。本制度によって、休業期間中の経済的不安を理由に育児休業の取得判断を迷うことがないように、男性社員の育休取得を支援しています。

■ バース休暇の特別休暇化（2023年4月～）

子の出産直前から産後一定の期間に取得できる5日間の特別休暇（通称：バース休暇）を年次有給休暇とは別途付与しています。

■ 営業職社員の休暇取得支援～営業目標の弾力運用（2022年4月～）

周囲の同僚に気兼ねなく育児休業を取得できるよう支援する取組みです。営業職社員が育児休業を取得する場合、その社員個人の営業目標はもちろん、その社員が所属する組織の営業目標についても、休業期間を考慮した営業目標の数値設定をする取組みを開始し、育児休業制度の利用を促進しています。

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

<当社における男性育児休業等取得率の推移>

2021 年度	2022 年度	2023 年度 (9 月末時点)
10.1%	39.7%	72.0% (104.0%)

※男性育児休業等取得率

分母は該当年度において配偶者が子を出産した男性社員の数。分子は該当年度に出生時育児休業・育児休業のいずれかを取得した男性社員の数となります。出産年度と取得年度が異なることがあるため、一部 100%超の取得率となります。なお、2023 年度から育児目的休暇の特別休暇化により、カッコ内で、育児目的休暇（パース休暇）の取得を含めた比率を記載しています。

今後も当社は、次世代の社会を担う子どもの健全な育成を支援するという「次世代育成支援対策推進法」の主旨に則り、子どもを持つ全ての社員がより主体的に育児に関わることができるよう、仕事と育児の両立支援をはじめとして、社員が活き活きと働ける環境整備をまいります。

【ご参考】

■当社グループ サステナビリティの取組み

URL : <https://www.nomura-re-hd.co.jp/sustainability/>









■当社グループ ダイバーシティ&インクルージョン推進方針

URL : <https://www.nomura-re-hd.co.jp/sustainability/pdf/dip.pdf>

■当社グループ ダイバーシティ&インクルージョンの取組み

「野村不動産グループ ダイバーシティ&インクルージョン推進方針」を策定（2022 年 9 月 30 日）

URL : <https://www.nomura-re-hd.co.jp/cfiles/news/n2022093002099.pdf>

野村不動産グループ マテリアリティ				
 DECARBONIZATION 脱炭素	 BIODIVERSITY 生物多様性	 CIRCULAR DESIGN サーキュラーデザイン	 DIVERSITY & INCLUSION ダイバーシティ& インクルージョン	 HUMAN RIGHTS 人権
本リリースの取組が該当する マテリアリティ	野村不動産グループの取組特色	本リリースの取組が特に貢献する SDGs(持続可能な開発目標)		
 DIVERSITY & INCLUSION ダイバーシティ& インクルージョン	D&I推進方針の施策や、 多様な人材の活躍を促進することを通じて 社会ニーズに応えられる商品・サービスを提供。	 5 ジェンダー平等を 実現しよう	 8 働きがいも 経済成長も	

※野村不動産グループの重点目標（マテリアリティ）を国連の SDGs（持続可能な開発目標）に当てはめて整理しております。サステナビリティの取組み詳細は以下をご確認ください。

URL : <https://www.nomura-re-hd.co.jp/sustainability/>

【本件に関するお問い合わせ窓口】

野村不動産ソリューションズ株式会社 経営企画部 田中・大淵

TEL 03-3345-7779 FAX 03-3345-8273

あしたを、つなぐ